

令和5年度

# せいが 白岡市立菁莪小学校

## 稲作体験



第5学年

## 特色

- 総合的な学習の時間における体験的な活動の一つとして、種まきから育苗、代掻き、田植え、稲刈り、脱穀の一連の流れを観察、体験する。
- 地域のボランティアの協力を得て、田植えや稲刈りの仕方や、昔と今の稲作の違い、現代の食料生産の課題等、様々な角度から米作りについて考えることのできる学習となっている。

## 児童の感想

- 大変だったけれど、みんなで協力したので楽しくできた。
- 田植えをやってみて、今まで以上にご飯を残さないようにしようと思った。感謝の気持ちを強くもつようになった。
- お米を作るということは多くの人の協力と努力が必要だということを知った。

## 成果

- 稲作体験により、日頃の学習内容の理解を深め、教科横断的な探求活動へと発展させることができた。
- 地域の方との関わりをとおして、地域との結びつきを深め、郷土を愛する心や地域の方への感謝の気持ちを育むことができた。